

実施状況(数値目標に対する進捗状況)

継続就業及び仕事と家庭の両立関係				長時間勤務関係				配置・育成・教育訓練及び評価・登用関			
目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)	目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)	目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)
令和2年度までに、育児休業を取得する男性職員の割合を平成26年度の実績(0%)から10%以上にする。	10% (R2 年度)	0.0% (R2 年度)	0% (26 年度)	① 令和2年度までに、常勤職員の平均超過勤務時間を、平成26年度の実績(月17.9時間)から月15時間以下にする。 ② 令和2年度までに、職員の年次休暇の平均取得率を、平成26年度の実績(25.6%)から40%以上にする。	15 時間 (R2 年度)	10 時間 (R2 年度)	17.9 時間 (26 年度)	令和2年度までに、管理的地位にある職員に占める女性職員を、平成26年度の実績(7.1%)から引き上げ10%以上にする。	10% (R2 年度)	17.1% (R2 年度)	7.1% (26 年度)